



日本海を越えていく



いじめをしない、見逃さない学校に

校長 沼崎 幸治

梅雨空の隙間から夏の陽ざしが覗く頃、季節は足早に次の景色を描こうとしています。今年は例年よりも暑さの訪れが早く、体も心も季節の追いかけてくしているようです。そんな中、6月は粟小フェスティバルや交流学习、大謀網体験、下越地区大会など、子どもたちの笑顔と共に毎日がにぎやかに過ぎていきました。一日一日が慌ただしくも充実していて、ふと気づけば、月日は水のように手のひらをすり抜けていたように感じられます。

23日(月)、第1回いじめ見逃しゼロスクール集会が行われました。児童生徒会のリーダーの皆さんが「自分たちでいじめのない学校をつくる」という思いで、企画運営をしてくださいました。当日は、いつもお世話になっている教育委員会や保護者の皆さんにも参観していただきました。内容を簡単に紹介します。

【第1部「いじめ見逃しゼロ強調週間の振り返り」】

期間中「褒め褒めウィーク」として、日替わりでペアをつくり、お互いのよさを付箋に書いて、写真を撮る活動をしていました。その様子をスライドで振り返りながら、改めて互いのよさを褒め合いました。面と向かって、表情や目を見て話し合うことで、体育館中が笑顔で包まれ、とても和やかな雰囲気になりました。



【第2部「ストップ！いじめ会議」】

小学生、中1、中2、中3のグループで、いじめにつながりそうな事例について、どうすればいじめにならないようにできるかを考え、話し合いました。例えば、Aさんがテストの話をしかけたのに、Bさんが全く別な話を返す場面。どうすれば、お互いが嫌な思いをせずに、会話を続けられるでしょうか？

「話をする順番を考えて、まず話を聴いてあげる。」「相手のことを考え、共感してあげる。」「いじめになってからでは遅い。いじめにつながりそうな時に相手を思いやった言動をとる。」などの意見がありました。

また、役割(嫌なことをしてしまった側とされた側)を設定し、ロールプレイでその後に仲直りをするにはどうすればよいかを考えました。「嫌なことでしてしまった側が、無意識のうちに相手に嫌な思いをさせたのかもしれない、と考えて『何か嫌なことしちゃった?』と聞く。」「自分が知らないうちに嫌なことをしてしまったのかもしれないから、本気で謝る。」「ごめん、と謝って、どんな気持ちだったか教えてもらおう。相手の気持ちをしっかりと受け止める」などの声が聞かれました。

【第3部「みんなで育てる尊重の木」】

「尊重」とはどんなことか。そのために自分ができることは何かを考えてカードに書き込みました。それを葉になぞらえて、みんなで「尊重の木」を完成させました。「相手を知ること」「相手を思いやること」「相手の話を聴くこと」など、一人一人が自分の言葉で真剣に考えてくれました。

みんなで育てる「尊重」の木



児童生徒玄関に掲示してあります。

「自分たちがお互いの人権を尊重するにはどうすればいいか」をリーダーの皆さんは真剣に考え、ファシリテーターとなり、一人一人の意見を聴き、認め、まとめてくれました。また、一人一人が自分の考えを安心して言うことができる雰囲気は一朝一夕では築くことができません。日頃の生活を通して、お互いの心理的安定が確保されていることの表れだと感じました。時には、誤解や意見のぶつかり合いから仲たがいをしてしまうこともあるはずです。大事なことは、そういう時にどうやって仲直りができるかということです。今回の集会では、日常の中で起こりそうな場面を想定し、それをどうすれば解決できるかを考えることができました。

これからもお互いを尊重し合える粟島浦小中学校の子どもたちを育てていきたいと思っています。

より良い授業を目指して

栗島浦小中学校の教職員は次の研究主題をもとに、一人一人実践を行い、授業力の向上を目指しています。

自ら進んで学習する子どもを育成するための授業の在り方

6月13日（金）に、数学科専門監の村上市立朝日中学校 先生を招いて、先生の研究授業（2年生：連立方程式の利用）を行いました。今回の授業の課題は、「島びらきでは、一袋 700 円の乾燥わかめと一袋 1,000 円の茎わかめを合計 120 袋売り、売り上げが 99,000 円でした。乾燥わかめと茎わかめがそれぞれ何袋売れたのか求めなさい。」です。実際に自分たちで販売したわかめを題材にすることで学びに対して興味・関心を高めることができました。また、グループでの活動（協働的な学び）を通して、自分の考えを友だちと共有したり、異なる考えに触れて意見を整理したりするなど、自分の考えをより深めることができました。また、単元の目標である「連立方程式を使って身の回りの問題を解決できるようになる」を目指して、日々の授業で振り返りや小テストで目標に近づけるように授業を行っています。



6 月、盛沢山の行事

6 月は、小中でたくさんの行事がありました。

まずは中学 3 年生最後の地区大会。残念ながら、2 人とも惜敗し、県大会には進むことはできませんでしたが、日々の練習を 2 人で工夫して取り組み、大会では全力を尽くしました。

11 日（水）は、栗フェスでした。中学生、保護者、地域の方を招いて、小学生が考えたゲームを行いました。知力、体力、集中力などを使うアイデアいっぱいのゲームで、会場には笑顔があふれました。参加していただいた皆様、ありがとうございました。



下越地区大会1日目の様子



栗フェスの様子

7月の予定

4日(金)	専門委員会、漢字検定	16日(水)	職場体験(中2)、シーカヤック体験(小)
7日(月)	1学期期末テスト1日目	17日(木)	職場体験(中2)
8日(火)	1学期期末テスト2日目	18日(金)	シーカヤック体験(中)
9日(水)	アウトリーチマイタウンコンサート	23日(水)	期末懇談会
11日(金)	校内私の主張大会	24日(木)	終業式、期末懇談会
		25日(金)	夏季休業(8月26日まで)

